



TEESHIRT / ONEPIECE DRESS



高級カットソー生地を製造する小野莫大小(オノメリヤス)とのコラボレーションで、doinelのTシャツが誕生しました。一見ただけで美しい滑らかさが感じられる生地は、その肌触りの良さも格別です。綿100%のカットソーでありながらシルクのような風合いを持つ生地と、その生地を生かす立体裁断による美しいパターン。単なるベーシックなカジュアルアイテムではない、小野莫大小のデザイナー杉原淳史さんによるコンテンポラリーな感覚の新しい大人のTシャツです。普段着としてはもちろん、ジャケットのインナーなど幅広いシーンでの着回しが可能。ドレープが美しいコクーンシルエットのワンピースもTシャツと同素材で、体型を選ばない気軽さと着心地の良さ、上品な質感を兼ね備えています。男性用Tシャツ2色、女性用Tシャツ2色、ワンピース1色をご用意いたします。



June 13 (sat.) - June 30 (tue.) 2015
in doinel

doinel journal

June, 2015
Take Free

new arrival

SAWAKO URA “HANDKERCHIEF”



昨年のだoinelでの初個展も好評だった、ヘルシンキ在住のテキスタイルデザイナー、浦 佐和子さん。前回、浦さんの原画を元に製作したブルー系のハンカチ“loppukesällä(夏の終わり)”柄に続き、2柄めのハンカチが届きました。グリーン系の“vehnän tuoksu(麦の香り)”柄は、目に優しく明るいグリーンの上に、金属粉を使用した金色のプリントが重ねられています。朗らかな萌黄色と、嫌味のない金色の色合わせが、陽に煌めく麦穂を連想させる美しいハンカチです。ツヤのあるコットンサテンで50cm角のやや大判なので、バッグに巻いたり、スカーフのように使うのもおすすめ。パソコンや収納などのカバー、ちょっとした目隠しなど、インテリアに取り入れても素敵です。

vetements et accessoires

Antonello “LISCIA UNI / Unisex Tote Bag” doinel exclusive



イタリア・サルデーニャ島にルーツを持つアントネッロ・テッドのバッグレーベル“Antonello”に、doinelの別注でユニセックスで使用できるトートバッグをデザインしていただきました。B4サイズも余裕をもって収まる大容量ながら、程よいマチですっきりとしたフォルム。しっかりした持ち手は男性でも肩掛けしやすい長めの作りになっています。Antonelloらしいデザインを生かしつつ、持ち手や開口部のふちをシンプルに仕上げることで、男性のスタイルにも馴染む洗練されたデザインになりました。コットン素材なので季節を問わず使用でき、書類やPCを入れて通勤にも活躍します。男性にはもちろん女性の方にもおすすめの実用的なバッグです。

look at

LSA “Column Flower Vase”



40年前にロンドンで設立されたハンドメイドのガラスウェアメーカー、LSA international。ポーランドの高度な職人技術を駆使したLSAのフラワーベースは安定性が高く、世界中のプロリストたちに愛されています。シンプルな円筒型が美しいフラワーベースは、厚みと重量感があるので、大振りな植物を入れられ、様々なアレンジメントが可能。doinelではグリーンや枝ものを入れたベースを床置きにして、インテリアの大きな要素として楽しむことを提案しています。

doinel standard

FILT “Net Bag XL”

1860年にフランス・ノルマンディー地方で生まれたFILT(フィルト)社。1944年からは様々なネットやロープなどを製作、現在ではハンモックやテニスのネットなど主に業務用の商品を生産しています。元々はフランスの漁師用のものだったネットバッグは、60～70年代にかけてマルシェバッグとして流行しました。この大きなXLサイズは、お部屋の収納用バッグとしてパジャマを入れたり、バスタオルの収納やランドリーバッグとしてもおすすめです。



info by doinel

New Shop Open “doinel gift store (仮)”

2015年10月、doinelの姉妹店が福岡市中央区薬院にオープン予定。CARTA PURA オリジナルのシンプルで上質なプロダクト、フィレンツェのファインペーパー“Carta Varese”などを中心にご紹介します。

【スタッフ募集】

新店舗オープンに伴い、店長候補として働いていただける方を募集します。

■ 募集期間：7月10日まで
書類審査後、福岡にて面接させていただきます。
応募書類は返却致しませんので予めご了承ください。

■ 応募方法
詳細は doinel ウェブサイトをご覧ください。
http://doinel.net/pages/newshop_fukuoka

My favorite ○△×

My favorite Designer “Stefano Pilati”

「コズモラマ」という素材に出会うきっかけになり、洋服を作る仕事を生涯努めようという決意したきっかけを与えてくれた、最も尊敬するデザイナー Stefano Pilati/ステファノ・ピラティ。「ARMANI」、「MIU MIU」を経て2004年「Yves Saint-Laurent」のクリエイティブ・ディレクターに就任。初めて彼に出会ったのは渡仏して3年目、サンローランのアトリエ前。行動力しかない私は、いわゆる「出待ち」をして彼に自分の作品を見てもらいました。そこから働く中で彼がいつもプライベートで着ている洋服の素材に目が行くようになり、なぜあんなにも色気があり美しいのか、自分でも気がつかないうちにその素材感の虜になっていました。そしてついにその素材に初めて触れたとき、言葉を失いました。この素材は全世界の老若男女に触れてもらわなくてははいけない。きっと今まで抱いていた「洋服」と「素材」の価値観が変わるはず。そう確信しました。その素材が小野莫大小工業の「コズモラマ」だったのです。彼は洋服を作る



集めている「Ermenegildo Zegna COUTURE」の服

際に何よりも素材を大切にしており、デザインは何よりも立体感を大切にしておりました。彼から学んだ、最高の「素材」と最高の「型紙」が合わさった時に洋服が発揮する衝撃は、私にとって他のどんな体験より心が揺さぶられるものです。彼が作る作品は今でも収集して、いつも眺めております。このときに感じた感動をいつまでも味わいたくて。彼は2014年に「Ermenegildo Zegna COUTURE」というメンズブランドを立ち上げ、作品を発表しております。日本ではZegna 銀座店のみ取り扱いですので、機会があれば是非袖を通してみてください。

杉原 淳史 (smoothday デザイナー)

1985年福島県生まれ。2007年渡仏。勤務先のメゾンで小野莫大小工業の素材「コズモラマ」に出会い、その素晴らしさに魅了される。2012年に帰国、小野莫大小工業に入社し、ファクトリーブランド「smoothday」を立ち上げる。doinelから新しくリリースするTシャツとワンピースのデザインを担当。

doinel

[location]

3-2-9 Kita-Aoyama, Minato-ku, Tokyo 107-0061

It is 3 minutes' walk from Gaienmae Station

of Ginza Line to doinel.

Open 12:00 - 20:00

Closed Wednesday

[contact]

tel +81-(0)3-3470-5007

info@doinel.net

a_doinel

doinel

